

# 部活動の活動方針

千葉県立千城台高等学校

校長 田中 浩紀

## 1 教育目標

部活動を通して、生徒が各種社会集団のよき形成者たるべく、「自律・調和・貢献」を重んずる精神ならびに実践力と生徒が各自有意義で充実した人勢を実現すべく、その資質たる豊かな心と健やかな体を育成する。

## 2 部活動の基本方針

本校の教育目標を達成するため、学習と部活動を両立し、充実した高校生活を過ごすことができるようにバランスの取れた活動・体制づくりをする。

- 事故発生・緊急時の連絡体制を整え、生徒の健康管理、安全確認に万全を期す。
- 発達段階に応じた計画的な活動及び休養に配慮した効率的・効果的な活動を行う。
- いじめ防止等の徹底を図りながら望ましい人間関係や人権意識を育成し、適切な集団づくりに努める。

## 3 具体的な活動について

- 1日の実活動時間は、平日2時間程度、休日3時間程度を目安とする。
- 原則として平日に1日以上、週末に1日以上、少なくとも週あたり2日以上、休養日を設けることを基準とする。
- 原則として定期考査1週間前から定期考査最終日の前日までは、部活動禁止期間とする。

### 【具体的な取組】

- 各顧問は年間の活動計画を作成するとともに、毎月の活動計画及び活動実績を作成し、部員や保護者の理解を得るよう努める。
- 休養日の設定は各部活動の事情を踏まえて部活動ごとに定める。
- 公式大会の日程によっては、休養日等の設定を弾力的に行わざるを得ない場合がある。その場合においては、休養日等の設定等については年間を通して配慮することとする。
- 定期考査期間に係る公式大会がある場合は健康安全上活動することが好ましいと考える範囲で、学習時間に配慮した無理のない計画のもと、活動申請書を提出した上で活動する。
- 長期休業中の活動も課業期間に準じた扱いとし、社会貢献活動等、部活動以外にも多様な活動ができるように配慮する。
- 活動に必要な費用を徴収する場合は文書等で保護者の理解を得るとともに、適正な会計処理を行う。